

「生活指導における道徳教育のあり方」

(3) 研究発表会

昭和35年度中に開催の予定

e, 生活指導一高等学校

(1) 研究委嘱校

埼玉高等学校

(2) 研究主題

「生活指導を通しての学力向上策」

(3) 研究発表会 34・12・11

D 研究会・講習会の実施

a, 道徳教育研究会

昭和33年度から小・中学校において道徳の時間が設置され、道徳教育は新しい段階にはいったわけであるが、本県においては、これまでの生活指導の実績の上に比較的円滑に実施されていると見られる。

しかし、道徳教育の抜本的なねらいである人間尊重の精神の徹底や道徳教育の全体計画・指導方法についての研究と実践とが急務と考えられ、このため、道徳の時間の指導を中心に、道徳教育に関する教職員の資質の向上をはかる目的をもって、次のように研究会を開催した。

(1) 浜通り地区道徳教育研究会

◎期 日 34・12・1

◎会 場

双葉郡富岡町立富岡第二小学校

同 富岡第二中学校

◎主 題 「道徳の時間指導の実際」

◎研究発表

- ・「道徳の時間の指導をどのようにしたらよいか。」(富岡二小)
- ・「道徳指導の評価について」(富岡二小)
- ・「道徳の時間をどのように見つめたらよいか。」(平一小)
- ・「内面化をはかるための試み」(原町一小)
- ・「道徳と評価について」(富岡二中)
- ・「学級における道徳指導の受けとめ方を探って」(川前中)
- ・「中学生の道徳性を深めるための一考察」(石神中)

◎講 師 東京教育大助教授 渡辺正一氏

(2) 会津地区道徳教育研究会

◎期 日 35・2・6

◎会 場

会津若松市立一箕小学校

同 一箕中学校

◎主 題 「道徳の時間指導の実際」

◎研究発表

- ・「視聴覚を通しての道徳教育の歩み」(謙教小)
- ・「実践化と結びつけた道徳学習をどのように進めたらよいか。」(新鶴二小)
- ・「『私の尊敬する人』の指導を省みて」(野沢中)

・「全体・月計画から1時間の指導まで」(朝日中)

◎講 師 埼玉大教授 野間郁夫氏

(3) 県北地区道徳教育研究会

◎期 日 35・2・26

◎会 場

信夫郡吾妻村立野田小学校

同 野田中学校

◎主 題 「道徳の時間の指導の実際」

◎研究発表

- ・「視聴覚教育をどのように利用したか。」(大木戸小)
- ・「読みものを利用した指導の一考察」(福島四小)
- ・「本校における道徳指導実践の一端」(杉田小)
- ・「『人間の強さ』の指導における資料について」(伏黒中)
- ・「『道徳』指導の評価について」(本宮中)

◎講 師

東京都教育研究所研修部長 大森 晃氏

b, 生活指導研究会

各地区高校生活指導協議会(連盟)と共催により、昭和32年度から県下五地区に設置した生徒指導主事の指導による実験学校の学校公開、研究発表を中心に、生活指導の全般について研究協議を行なう会を、次のとおり開催した。

特に本年度は、協議会として各会場とも「中学校の連けいについて」をとりあげ、中学校からの参加を求めたが、相当数の参加があり、大きな成果をあげた。

(1) 県北地区生活指導研究協議会

同 生徒指導実験学校発表会

◎期 日 34・6・7

◎会 場 福島女子高等学校

◎研究発表

- ・「本校生徒指導の概況について」(福女)
- ・「本校におけるカウンセリング」(福女)
- ・「生徒指導についてどのような研修がなされたか。」(川俣)
- ・指導講話「純潔教育について」
生徒指導主事 菅野朋重

(2) 昭和34年度県高校生活指導研究協議会

会津地区生徒指導実験学校発表会

◎期 日 34・7・2～3

◎会 場 会津女子高等学校

◎研究発表

- ・「本校生徒指導の概要と問題点」

◎分科会(研究主題)

- ・第1部会—生徒会の指導について
- ・第2部会—ホームルームの指導について
- ・第3部会—カウンセリングについて
- ・第4部会—関係団体との協力について
- ・第5部会—校外指導について

◎指導講話 「純潔教育について」

生徒指導主事 長田長雄